



第65回『人権週間』のお知らせ

12月4日から10日は「人権週間」です。

～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

<特設相談所の開設>

人権困り事相談所を下記のとおり開設します。家庭内の問題、いじめ、体罰、虐待、悩み事などお困りの方は、お気軽にご相談ください。なお、相談は無料で、相談内容の秘密は固く守られます。

○日 時 12月10日(火) 午後1時30分～4時

○場 所 保健センター2階

○相談員 人権擁護委員 岩田正孝・安藤猛男・梶井壽雅子

中村文子・田宮孝司・赤木保男

<問い合わせ先> 福祉課内 人権擁護委員会事務局 (直通 64-7104)



みんなで築こう 人権の世紀

皆さんもこの人権週間に身近なことから人権を考えてみませんか

「絆と助け合い」

最近、新聞・テレビ・ラジオの報道で、非常に心配していることがある。

それは、悲惨な事件の報道が目につくことである。例えば、他人の命を軽々しく扱ったり、他人の金品を奪う事件が多く報道されている。昔もこのような事はあったと思うが、人権を重視する時代にあって許されることではない。

人口減少・少子高齢化が益々進む時代で、将来の日本が心配される。

先般NHKの「ダーウィンが来た！」という番組を見た。番組では、南アフリカに生息するハイエナの生態を取り上げていた。その中で出産と、子どもへの授乳の場面に感動を覚えた。出産では、生まれたばかりの子どもを外敵から守るために、周囲にいるハイエナが避難させるために穴を掘り子どもを隠したり、子どもの空腹を満たすために、子どもの周囲に複数の雌のハイエナが集まり、一斉にお腹を上向きにして、子どもの腹を満たしている場面であった。群れ全体で子どもの安全を守り、育児をしている様子を見て、人間社会もこうありたいと思った。

私たちの周囲には、悩みを持っている人は多くいる。一人ひとりが周囲の人に気を遣い、悩みを聞くだけでも、事件の減少になると思う。

弱者を守るために、人間社会も絆を大切に、助け合う行動をしていこうではないか。

【人権に対するお悩み・お問い合わせ】

福祉課内 人権擁護委員会事務局 (直通 64-7104)

休館日のご案内

(12月1日～1月15日)

- ◇中央公民館 12月2日(月)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・27日(金)・31日(火)
【☎64・4343】 1月1日(水・祝)～5日(日)・6日(月)・14日(火)
- ◇総合体育館 12月2日(月)・9日(月)・16日(月)・27日(金)～31日(火)
【☎64・5585】 1月1日(水・祝)～5日(日)・6日(月)
- ◇勤労青少年ホーム 12月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月・祝)・27日(金)～31日(火)
【☎62・6655】 1月1日(水・祝)～5日(日)・6日(月)・13日(月・祝)
- ◇安八温泉 12月2日(月)・16日(月)・31日(火)
【☎64・5533】 1月1日(水・祝)・15日(水)

今月の納税

固定資産税	3期
国民健康保険料	7期
水道料金	10・11月分
下水道使用料	10・11月分

※納期限(口座振替日)は12月25日(水)です。